

プロポーザルによる受託候補者選考結果票

以下の業務について、プロポーザルにより選定した受託候補者と契約締結したので、選考結果を公表いたします。

1 対象業務

業務名	会津若松市統合型校務支援システム構築・運用業務委託		
契約期間	令和6年10月29日～令和7年3月31日	担当課	学校教育課
契約の相手方	株式会社エフコム エフコムデジタルラボ	契約締結日	令和6年10月29日
契約価格	19,123,500円		

2 提案等の審査結果

審査日	提案書審査	令和6年10月3日	ヒアリング審査	令和6年10月3日
選考委員名	<ul style="list-style-type: none"> ・中澤 真 (公立大学法人会津大学短期大学部産業情報学科 教授) ・猪野 典由(会津若松市立城西小学校 校長) ・安齋 敦 (会津若松市立河東学園 校長) ・小林 秀人(会津若松市立行仁小学校 教務主任) ・坂内 努 (会津若松市立第六中学校 教頭) ・池内 静 (会津若松市立第四中学校 養護教諭) ・宮崎 正人(会津若松市企画政策部情報統計課 課長) ・秋山 敏也(会津若松市教育委員会 副部長) 			
審査方法	<p>選考委員8名全員が出席し、提案者2者からのプレゼンテーション及びヒアリングにより提案内容を確認した後、評価基準に基づいて各委員が個別に採点を行った。その結果、「評価基準<選定順ア>「過半数を超える委員から最高順位を得た者」に基づき、受託候補者を選定した。</p>			
選評	<p>【受託候補者:提案者番号1 株式会社エフコム エフコムデジタルラボ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施体制や構築スケジュール、運用保守などのサポート体制が充実しており、学校や教育委員会のことを考えた提案となっている。 ・セキュリティ対策が充実していることや直前の情報がバックアップされており復元が可能であることなど安全性が高い。 ・タブレット端末で利用する Google アカウントの管理や、デジタルドリル、成績処理ソフトなど、他のシステムと連携が充実しており、業務の効率化が期待でき、また、ダッシュボード機能では、児童生徒の個別情報なども一目で分かり易く確認できるようになっていることなどが評価できる。 ・名簿情報以外の初期データ(指導要録など)の入力について、学校側の負担となる懸念がある。 <p>【次点者:提案者番号2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内で導入している自治体が多いシステムであり、県の様式を考慮した提案となっていることや、先生方が異動しても操作が同じであるなど汎用性が高い。 ・実施方針や類似業務など、地域で長年に渡る実績を有している企業であり、運用保守では高いサポートが期待される。 ・将来的に追加が予定されている機能は、効率化が期待される一方で、令和7年4月の本格運用開始から利用できない機能があることや、データの移行など初期データの準備におけるスケジュールや作業手順等に不安がある。 			

	<p>【総評】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な機能や運用保守などのサポート体制は、どちらの提案内容も優れた水準に達しており、業務の効率化が期待される。 ・初期データの準備に関しては、出来るだけ学校側の負担を軽減する提案を求めたところであるが、個別の入力作業が生じる点や教員側のICTスキルに差があるなどの課題もあるため、可能な限りのサポートを求めたい。 ・既存データの取り込みの容易性や同一人物に移行することの確実性、様々なシステムとの連携やバックアップ機能が充実している点、令和7年度から各種機能の本格運用が開始できる点などにおいて、提案者番号1(株式会社エフコム エフコムデジタルラボ)を高く評価した。
--	--

3 選考結果

参加者名	評価点					最高点採点者数 合計点
	1：実施 方針	2：類似 業務実績	3：業務遂 行能力	4：企画提案	5：参考見積	
提案者番号1 (株式会社エフコム エフコムデジタルラボ)	70/80点	76/80点	192/240点	2,698/3,200点	310/400点	7名/8名 3,346点/4,000点
提案者番号2	68/80点	64/80点	138/240点	2,392/3,200点	350/400点	1名/8名 3,012点/4,000点

※ 各参加者はプレゼンテーション順に記載しています。評価点は、審査項目ごとの審査委員の合計点です。